

地震予知課題別評価中間報告

(評価委員による評価の集計結果)

カテゴリ-1													カテゴリ-2	
大学	課題番号	課題名	当初配分額 (千円)	A	B	C	D	N	(3A+2B+C)*10/N	(4A+2B+C)*10/N	(4A+2B-D)*10/N	当初評価 (査定額割合)	A	B
日本列島及び周辺域の長期広域地殻活動														
北海道大学	1001	日本列島周辺域のプレート運動の解明	4,500	1	7	0	0	8	21.25	22.50	22.50	102	8	0
	1002	北海道北部沖の海底地下構造探査および自然地震活動調査	500	1	6	2	0	9	18.89	20.00	17.78	9	9	0
弘前大学	1101	日本列島の短波長不均質構造と応力分布	1,100	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	100	8	0
東京大学地震研究所	1401	GPSを用いた日本列島周辺のプレート運動の精密決定	1,600	2	5	1	0	8	21.25	23.75	22.50	100	7	0
	1402	日本列島内陸の歪・応力の不均質性の生成原因の解明	1,700	2	4	1	1	8	18.75	21.25	18.75	100	7	1
名古屋大学	1701	列島内部のレオロジー構造推定	400	1	7	0	0	8	21.25	22.50	22.50	103	8	0
京都大学防災研究所	1801	西南日本内陸における歪・応力蓄積様式の解明	7,800	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	97	8	0
鳥取大学	1901	沈み込む海洋プレートの形状と脱水反応による流体分布の解明	1,600	2	4	2	0	8	20.00	22.50	20.00	97	7	0
地震発生に至る準備・直前過程における地殻活動														
北海道大学	1003	十勝沖地震震源域の強度回復過程と根室沖地震の発生予測にむけた準備直前過程の総合観測研究	800	3	6	0	0	9	23.33	26.67	26.67	33	7	1
	1004	十勝沖・根室半島沖地震におけるカップリングの時空間分布	2,800	3	5	1	0	9	22.22	25.56	24.44	24	6	2
	1005	北海道内陸活断層での歪・応力集中メカニズムの解明	1,200	1	7	1	0	9	20.00	21.11	20.00	70	8	0
	1006	地震に関連した電磁気シグナルの発生・伝播メカニズムの解明	1,200	2	5	2	0	9	20.00	22.22	20.00	46	7	1
	1007	北海道・南千島での巨大地震発生サイクルの解明	400	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	40	8	0
弘前大学	1102	十和田における地殻流体の分布と挙動の解明	2,000	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	74	8	0
東北大学	1201	プレート境界型地震の発生機構の解明	9,200	7	2	0	0	9	27.78	35.56	35.56	76	9	0
	1202	内陸地震の発生過程の解明	10,800	4	5	0	0	9	24.44	28.89	28.89	86	8	0
	1203	相似地震(小繰り返し地震)の発生ゆらぎをもたらし原因の解明	1,000	6	3	0	0	9	26.67	33.33	33.33	67	9	0
秋田大学	1301	震源域周辺の比抵抗構造精密調査	1,000	1	7	1	0	9	20.00	21.11	20.00	20	8	1
東京大学地震研究所	1403	総合観測による沈み込み帯プレート境界におけるアスペリティの実態解明	37,400	5	4	0	0	9	25.56	31.11	31.11	53	7	1
	1404	歪集中帯及び内陸地震発生域における応力蓄積・集中メカニズムの解明	29,000	7	2	0	0	9	27.78	35.56	35.56	68	8	0
	1405	電磁気・重力の同期観測による、地震発生に果たす地殻内流体の役割の解明	4,000	2	6	1	0	9	21.11	23.33	22.22	42	7	1
	1406	地震発生サイクルの普遍性とゆらぎの検証	5,600	5	3	0	0	8	26.25	32.50	32.50	58	7	1
東京工業大学	1601	地殻比抵抗構造調査	1,600	2	7	0	0	9	22.22	24.44	24.44	36	8	0
	1603	全磁力経年変化からみた地殻応力蓄積過程	600	0	8	0	0	8	20.00	20.00	20.00	30	8	0
名古屋大学	1702	東海・東南海地震の震源域のプレート間カップリング解明とプレート間巨大地震の発生予測	4,000	2	5	2	0	9	20.00	22.22	20.00	85	9	0
	1703	群発地震域や活断層域のローディング機構と地下流体の挙動	2,200	4	5	0	0	9	24.44	28.89	28.89	80	9	0
京都大学防災研究所	1802	次の南海地震の発生予測の高度化	1,000	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	10	8	0
	1803	内陸歪み集中帯の構造とダイナミクス	2,600	4	6	0	0	10	24.00	28.00	28.00	18	10	0
	1804	断層における注水実験および応力状態の時間変化	11,200	1	8	0	0	9	21.11	22.22	22.22	36	9	0

		1805	半制御実験による震源核形成過程の解明	2,000	4	5	0	0	9	24.44	28.89	28.89	82	9	0
	鳥取大学	1902	内陸地震の発生機構の解明ー特に、西南日本の地震特性と深部構造の関連に着目してー	200	1	6	2	0	9	18.89	20.00	17.78	8	7	2
	高知大学	2001	南海地震震源域のセグメント構造と長中期的発生予測	0	1	7	1	0	9	20.00	21.11	20.00	0	8	1
		2101	九州地域(日向灘)におけるプレート間カップリングの時空間変動	2,600	3	4	2	0	9	21.11	24.44	22.22	54	6	1
	九州大学	2102	大・小規模アレイによる内陸地震発生域における不均質構造と歪・応力集中メカニズムに関する研究	3,810	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	78	7	0
	鹿児島大学	2201	日向灘南部から奄美大島にかけての領域のカップリング状況の把握	1,800	2	7	0	0	9	22.22	24.44	24.44	100	9	0
地震破壊過程と強震動														0	0
	北海道大学	1008	強震動予測に関する研究	1,000	1	7	0	0	8	21.25	22.50	22.50	80	8	0
	東北大学	1204	中規模地震の震源過程・震源特性とそれに基づくアスペリティ像の確立	1,700	6	4	0	0	10	26.00	32.00	32.00	95	9	0
	東京大学地震研究所	1407	断層面上の不均一応力変化と強度分布の把握	1,800	7	2	0	0	9	27.78	35.56	35.56	67	8	1
		1408	広帯域シミュレーションによる強震動予測	3,000	7	2	0	0	9	27.78	35.56	35.56	66	8	1
	京都大学防災研究所	1806	断層面上の不均一な応力・強度分布の解明	4,000	2	6	1	0	9	21.11	23.33	22.22	51	9	0
		1807	スロー・スリップ・イベントのマッピング	7,000	3	6	0	0	9	23.33	26.67	26.67	80	9	0
		1808	強震動予測に関する研究	1,800	1	8	0	0	9	21.11	22.22	22.22	67	9	0
地震発生の素過程														0	0
	東北大学	1205	地殻活動データに基づく断層の力学的特性・状態の推定	1,800	2	7	0	0	9	22.22	24.44	24.44	80	9	0
	東京大学地震研究所	1409	摩擦・破壊現象の素過程に関する実験的・理論的研究	2,400	7	2	0	0	9	27.78	35.56	35.56	75	8	0
		1410	高温高圧下における水ー岩石系の物性と破壊・摩擦特性	14,400	6	3	0	0	9	26.67	33.33	33.33	80	7	1
	東京大学大学院理学系研究科	1501	岩石破壊に伴うクラック発生とガス放出の解明	2,000	2	5	1	1	9	18.89	21.11	18.89	50	8	1
地殻活動予測シミュレーションモデルの構築														0	0
	東京大学地震研究所	1411	三陸沖および南海トラフのプレート境界型地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築	5,700	6	3	0	0	9	26.67	33.33	33.33	67	8	0
		1412	予測シミュレーションモデル高度化のための手法開発	4,000	4	3	0	0	7	25.71	31.43	31.43	100	8	0
	東京大学大学院理学系研究科	1502	日本列島域の地殻活動予測シミュレーションモデルの開発	8,600	5	2	0	0	7	27.14	34.29	34.29	94	9	0
	名古屋大学	1704	南海トラフ沿い巨大地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築	5,700	5	2	0	0	7	27.14	34.29	34.29	61	9	0
地殻活動モニタリングシステムの高度化														0	0
	北海道大学	1009	広域応力場モニタリング法の開発	200	2	6	0	1	9	20.00	22.22	21.11	50	8	0
	東北大学	1206	宮城県沖地震の発生過程の解明	2,500	5	3	0	0	8	26.25	32.50	32.50	88	9	0
		1413	日本列島域の地殻活動モニタリングシステムの高度化	3,000	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	57	8	0
		1414	東海地方における総合機動観測	3,000	3	3	2	0	8	21.25	25.00	22.50	50	7	1
	東京大学地震研究所	1415	東南海・南海地域および日本海溝・千島海溝周辺の地殻活動モニタリングシステムの高度化	200	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	100	7	0
		1416	特定地域の地殻活動モニタリングシステムの高度化	700	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	100	7	0
	東京大学大学院理学系研究科	1503	非湯水型多項目地球化学観測システムの高度化	2,100	0	6	2	0	8	17.50	17.50	15.00	30	6	1
		1504	地殻変動に伴う化学物質の伝搬機構の3次元モニタリング法による解析	400	1	5	2	0	8	18.75	20.00	17.50	20	7	1
	名古屋大学	1705	東海地域でのプレート収束速度・カップリングのモニタリング	2,900	2	5	1	0	8	21.25	23.75	22.50	58	8	0
	京都大学防災	1809	西南日本の低周波イベントの発生環境と特性の研究	2,800	1	5	1	0	7	20.00	21.43	20.00	47	6	0

	研究所	1810	次の南海地震に向けた応力蓄積過程の解明	2,300	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	45	7	0
地殻活動情報総合データベースの開発														0	0
	北海道大学	1010	日本列島地殻活動データベース	600	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	30	7	1
	東京大学地震研究所	1417	古い地震記象の整理およびフィリピン海北縁部資料データベースの構築	3,800	5	2	1	0	8	25.00	31.25	30.00	95	7	0
新たな観測・実験技術の開発														0	0
	東北大学	1207	海底地殻変動観測システムの高度化	3,700	4	3	1	0	8	23.75	28.75	27.50	93	8	0
	東京大学地震研究所	1418	海底諸観測技術開発と高度化	4,400	5	3	0	0	8	26.25	32.50	32.50	100	7	0
		1419	ボアホールによる深部計測技術開発と高度化	3,200	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	93	7	0
		1420	精密に制御された震源を用いた地下構造精密モニタリング技術の高度化	3,200	3	5	0	0	8	23.75	27.50	27.50	72	7	0
		1421	宇宙技術の応用の高度化	1,800	2	5	1	0	8	21.25	23.75	22.50	30	7	0
	東京大学大学院理学系研究科	1505	マントルヘリウムフラックスの時空変化の観測	600	1	4	2	0	7	18.57	20.00	17.14	30	7	1
	名古屋大学	1706	海底地殻変動測定器の高度化	2,300	5	3	0	0	8	26.25	32.50	32.50	93	8	0
		1707	ボアホール型地殻歪連続観測と間欠応力測定法の開発	2,300	4	4	0	0	8	25.00	30.00	30.00	93	8	0
		1708	精密制御震源(アクロス)の実用化と地下の常時モニター手法	5,300	6	2	0	0	8	27.50	35.00	35.00	86	8	0
	京都大学防災研究所	1811	キネマティックGPSによる時間～日周期の変動の検出方法の開発	800	2	6	0	0	8	22.50	25.00	25.00	32	8	0